



学校法人向けオンライン学費収納管理プラットフォーム「学費支払システム」
ならびにスマートフォン決済アプリ「PayB for Campus」の提供開始
および、学校法人桜美林学園へのサービス提供開始についてのお知らせ

この度当社は、学校法人等の教育機関向けに、オンラインによる学費収納管理プラットフォーム「学費支払システム」および、スマートフォン決済アプリ「PayB」を学費等の支払用にカスタマイズした「PayB for Campus」を開発し、本年3月より、学校法人桜美林学園（以下「桜美林学園」、所在地：東京都町田市、理事長 小池 一夫）へサービス提供開始することになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 本件の背景

桜美林学園では学生がより快適に学習できる環境、教職員がより働きやすい環境を提供する為、ワークスタイル改革に積極的に取り組んでおり、昨今の新型コロナウイルスの感染リスク低減の取り組みの中で、納付書を利用した銀行振込が主となっている学費等の収納業務の課題解決が急務な状況でした。かねてより桜美林学園と取引のあった当社の業務提携先である株式会社 Will System（以下「Will System」、所在地：神奈川県藤沢市、代表取締役 林 義仁）と共同して、今回当社が開発した「学費支払システム」と「PayB for Campus」の活用による学費収納管理業務のDX（デジタルトランスフォーメーション）化の提案を行い、2022年度春学期の学費請求分より本サービスを導入いただくことを、この度合意いたしました。

2. 「学費支払システム」の概要

学校法人等における基幹システムと「学費支払システム」とを連動させることにより、学生・保護者向けの学費等の請求情報と請求に対する支払結果情報を一元管理できると共に、学生・保護者に対する電子メールによるペーパーレス請求や、当該システム上でのオンライン決済機能から「PayB for Campus」等へのシームレスな決済の導線を実現します。

【学費支払システム：画面イメージ】



(画像はイメージです)

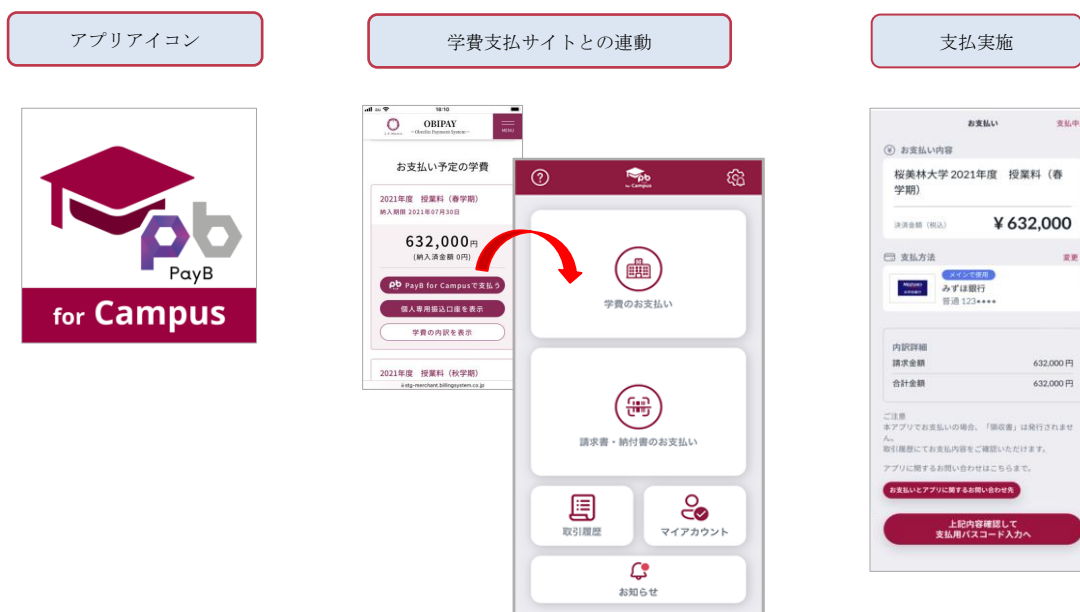
3. 「PayB for Campus」の概要

当社が従来より提供しているスマートフォン決済アプリ「PayB」に、学費等の支払機能を追加し、「学費支払システム」と連動させた新たな決済アプリを提供いたします。

「PayB」では一日の支払限度額が最大30万円までとなっておりますが、「PayB for Campus」では高額な学費の支払も可能とする為、学費の支払においては一日の支払限度額を最大300万円まで設定できるようになりました。

なお、「PayB for Campus」においても、コンビニエンスストア等での支払いで利用される払込票のバーコードをアプリのカメラで読み取って支払う「請求書・納付書のお支払い」機能については、一日の支払限度額は最大30万円までとなります。

【PayB for Campus：画面イメージ】



(画像はイメージです)

4. 導入効果

「学費支払システム」の導入により、学校法人等においては、学費等の収納のために従来行っていた納付書の印刷、郵送業務の廃止など、経理業務のDX化による業務効率化、コスト削減と併せ、新型コロナウイルス対策としての在宅処理、学生・保護者に対する非対面、非接触の学費等の支払方法を提供することが可能となります。

また、学生・保護者は「学費支払システム」上で、学費等の請求情報や支払履歴を確認できるとともに、銀行等の窓口に振込手続きに行くことなく、自身のスマートフォンから「PayB for Campus」を利用して、いつでも、どこでも学費等の支払を行うことができます。

5. 今後の展開

当社は学校法人等に対して「学費支払システム」の普及・拡大を推進していくと共に、学校法人等からの要望を取り入れ、本システムの機能向上を図って参ります。また同時に「PayB for Campus」の提携金融機関の拡大を行っていくことで、ユーザーの利便性向上を図って参ります。

【関連リンク】

学校法人桜美林学園：<https://www.obirin.jp/>

ビルングシステム株式会社：<http://www.billingsystem.co.jp/>

PayB専用サイト：<https://payb.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

ビルングシステム株式会社 営業推進部 PayB事業部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー13F

TEL：03-5501-4402